



ミンガラバー

こんにちは

NPO法人
日本・ミャンマー
医療人材育成支援協会

〒700-0811 岡山県岡山市
番町二丁目6番7号
Tel 086-224-0102
ホームページ <http://www.mjcp.or.jp>

ミャンマーとの共同研究

岡山大学医学部長・大学院医歯薬学総合研究科
病原細菌学 小熊 恵二



5年前前より私達細菌学教室もミャンマーとの共同研究に参加しています。私もこれまで3回現地に行きましたが、雑踏としたヤンゴンに、現代的な大都会とは異なる「やすら

ぎ」を感じています。

ヤンゴンの医学研究所(DMIC)、および北部の大都会であるマンダレーにあるマンダレー医科大学と共同実験をしています。現地の希望により、前者とは胃炎、胃潰瘍、胃ガンを起すHelicobacter pylori(ピロリ菌)の、後者とは尿路感染性大腸菌の研究をしています。両研究

所からも、これまで各2、3ヶ月間ほど計4名の研究者が来ています。帰国後には新規の機器が入るということで、それらの使用方法を習得し、新規のデータも得るため、検体を持参して研修していました。いずれも、ミャンマーでは初めての新しい機器を用いたデータということも満足して帰られました。今後、このような方が十二分に力が発揮できる未来は明るいと思っています。



昨年訪問したマンダレー医科大学。大学スタッフと会談しました。

初めてのミャンマー 研修旅行に添乗して

この度、初めてミャンマーと言う国を訪ねまして住む人々の純朴さに感銘を受けました。

全ての人々が、パゴタ(寺院)にてひざまずき、熱心に掌を重ねる姿は、日常を慌しく過ごす私にとって、忘れかけてた「何か」を思い出させるものでした。

また3日目の視察の際に聞いた、勉強したくても出来ない状況に、日頃何不自由なく生活している私は、恥ずかしささえ感じました。

私に出来る事は、少しでもミャンマーの良さを知って頂くよう、企画、宣伝、募集をして、一人でも多くの日本の方をミャンマーにお連れすることだと思えます。そうすれば、必ず純朴な人達の住むミャンマーが好きになって頂けるかと確信しております。最後にこの度、皆様にご一緒させて頂いた事に深く感謝の気持ちを込めながら、雑文を閉じたいと思います。



読売旅行添乗員
兼末拓也

グラフ特集

首都ヤンゴンの市街地。軍事国のイメージは希薄で、行きかう人々は活気に溢れています。日本の昭和30年代を思わせるどこか懐かしい風景です。



私たちが支援しているミャンマーを肌で感じようと、8月に一回目の研修旅行を行ないました。今回はその様子をグラフ特集でお届けします(裏面へ続く)。

神秘の国で、純朴な人々と出会った

第1回 ミャンマー研修旅行

第2回研修旅行が決定！ 2007年1月8日出発

(詳しい要項は裏面をご覧ください)



↑土産物売り場では、果物の王様「ドリアン」が。「ホテルには持ち込み禁止」の独特の臭いに圧倒されながら、勇気を出して口にした人は「美味しい！」を連発。

旅行を企画・運営していただいた読売旅行の兼末さんからも感想が寄せられていますのでご紹介いたします。この旅行を契機に、彼は一躍「ミャンマー旅行の第一人者」とされ、メディアでも紹介されました。二回目の研修旅行は、現地が一番過こしやすい1月に行かないです(裏面、表の通り)。百聞は一見にしかず、です。お誘い合せの上、奮ってご参加ください。

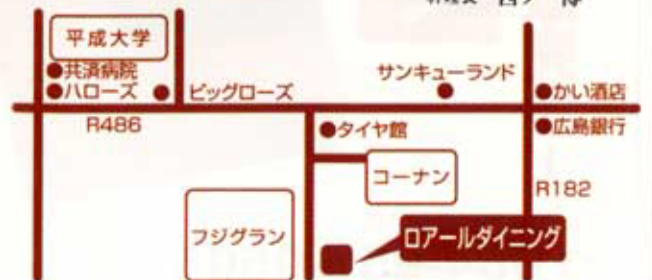
福山北部に南欧の風…。味を極め、居心地を極めた、上質のひとときをお楽しみ下さい。



料理長 西ノ 博

Loire Dining

福山市神辺町道上街区23(フジグラン神辺店前)
TEL 084-963-1905
●LUNCH 11:00~14:00
●SWEETS&TEA 14:00~17:40
●DINNER 17:00~22:00



日本・ミャンマー医療人育成支援協会メンバーと行く ミャンマー5日間の旅

～第2回研修旅行～

2007年1月8日(月)出発

旅行代金 **99,800円**

別途 空港保険料・燃油代約12000円
空港税3300円、ビザ10000円



私たちがサポートしていくミャンマーをもっと知ろうという研修ツアー。

第2回は便利な広島空港発着の5日間。特に今回は、各関連機関の協力のもと、10万円をきる旅行代金を設定。より参加していただきやすくなりました。

ミャンマーの1月は雨季が終って観光のベストシーズン。旅行内容も、信仰の中心シエタゴンパゴダや、生活のあらゆる物が揃うアウンサンマーケットなど、市内の見所を網羅。自由行動時には各種多様なオプションツアーを揃え、また経路便を利用したバンコク市内観光では、三島由紀夫の小説で有名な暁の寺院見学などをコースに組み入れるなど、見所たっぷりです。

皆さまが懸念されるバンコクの市内情勢も問題なく、支援協会のメンバー、読売旅行の添乗員、現地スタッフのきめ細やかなサポートで、きっとご満足いただける旅になると思います。是非、お誘い合わせの上、お申込みください。

▶申込み 事務局 ☎090-8998-1508 (西山)
問合せ 読売旅行福山営業所 ☎084-931-1131 (兼末)

日	滞在地	行程
1/8 (月)	広島空港 バンコク	【9:40発】空路バンコクへ 【13:50着】市内観光と買物(暁の寺院、涅槃寺など) 【バンコク泊】
1/9 (火)	バンコク ヤンゴン	【12:00発】空路ヤンゴンへ 【12:45着】市内観光(シャダゴンパゴダ、スレーパゴダ、チャウッタージーパゴダなど)【ヤンゴン泊】
1/10 (水)	ヤンゴン	終日自由行動 オプションツアーにてお楽しみ下さい。 ○バガン遺跡日帰り観光 ○バゴ遺跡日帰り観光 ○ミャンマー-日本人学校生徒とヤンゴン市内観光 【ヤンゴン泊】
1/11 (木)	ヤンゴン バンコク	○アウンサンマーケットにて買物 【13:45発】空路バンコクへ 【15:30着】乗り継ぎ その間、オプションツアーにてお楽しみ下さい。 ○世界遺産アユタヤライトアップ観賞とタイ料理 ○タイ古式マッサージ(90分)とタイスキ料理 ○ルンビニーナイトバザールとタイスキ料理
1/12 (金)	バンコク 広島空港	【1:00発】空路広島へ 【8:10着】到着後、解散 朝3食、夕3食付き



↑支援協会の現地活動拠点、ミャンマー医学研究局。岡大を中心とする共同研究が進んでいます。

↓ツアー参加者と現地の人たちとの食事を兼ねた交流会。私たちに寄せられる期待の大きさを体感するひと時です。



ミャンマー研修旅行 グラフィック特集



↑パイン・ソウ保健省副大臣を囲んで記念撮影。



↑ツアーに同行してくれた外国語学院日本語科の学生たち。一生懸命ガイド役を務めてくれました。美しい女学生と並ぶと、思わず「気をつけ」をしてしまうのは、日本男児の高潔さの証(?)です。



↑ミャンマーの伝統舞踊も見学しました。

10月4日の理事会で、次のように報告・決議が行われました。
★今年度受け入れ研修生
カイン・サンダー
ミヨ・キンさん(英数学館で日本語研修)、Dr.キンマンウー(小児循環器)、Dr.ムームーシユエ(病理医、婦人科スクリーニング)、Dr.モーマーアウン(同)

★ロータリークラブ卓話実績
8月7日岡山西、9月1日備前・10月5日岡山南・11月13日岡山北西
★国際ロータリークラブ第2690地区から1700ドル(18万7千円)の補助金を頂きました。小出副理事長のご尽力に感謝します。

NTT西労の皆さんが研修生と交流会



NTT西日本労組青年部のみなさんとミャンマー留学生たちの交歓会が、10月、岡山市内で開かれました。あたたかくもてなしていただいた、青年部の皆さまのご理解とご支援に感謝します。

た報室から

子どもたちのいじめや自殺、相も変らぬ飲酒運転による交通事故に竜巻の襲来…。目を覆いたくなるようなことばかり続きませんが、私どもの会はお蔭さまで皆さまの温かい善意に支えられ、着実に使命を果しつつあります。

この秋にはミャンマーから4人の研修生が来日、決意も新たに先進医学の修得に励んでおります。彼らの真摯な学習態度を見るにつけ、わが国にもかつ

て「青雲の志」という言葉があったことを思い出し、フリーターやニートという現代風の呼称も、元を糾せば「職業不詳」と「無職」だということを、改めて認識した次第です。

異国の地で、母国の医学発展のため頑張っている若者たちにエールを、そして、わが国の若人が「志を取り戻すよう、エールを送りたい」と思います。

向寒の砌、皆さまにはくれぐれも「自愛のほど。」
(西山)
編集協力 萬企画「サウザンズ」
084-955-5244

本物とは

身体のためによいものです。

基本は医食同源。



- よもぎ麺
 - 黒豆麺
 - あずき麺
 - 青きな粉麺
- 4種入パック 1,500円
2種入ケース 800円

大好評販売中!

ご注文・お問い合わせは

☎084-955-0505

http://www.sky-net.or.jp/akane/

✉ akane1@muse.ocn.ne.jp